

令和4年度安全登山指導者研修会「東部地区」開催要項

1. 趣 旨

登山の基礎的な知識や技能について習得するとともに研究協議を行い、登山初心者を含む一般登山者の指導者養成と安全な登山の普及を図る。

2. 主 催

独立行政法人日本スポーツ振興センター

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

3. 共 催

公益財団法人全国高等学校体育連盟

4. 後 援

スポーツ庁、茨城県、茨城県教育委員会、大子町

5. 主 管

茨城県山岳連盟

6. 期日、開催地及び参加都道府県

(1) 期 日：令和4年10月21日（金）～23日（日）

(2) 開催地：茨城県大子町袋田周辺

(3) 開閉講式・宿泊場所

大子町営研修センター

〒319-321 茨城県久慈郡大子町大字北田気 662

TEL 0295-72-5815 FAX 0295-72-5816

(4) 参加都道県（24都道県）

北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、新潟、長野、富山、石川、福井、静岡、愛知、三重、岐阜

7. 日 程 （別紙1）日程表の通り

8. 研修内容

基本テーマ「読図」

1日目

(1) 講義Ⅰ（90分）

「登山のプランニング」

北村 憲彦 氏

(2) 講義Ⅱ（80分）

「PDCAを活用した安全登山の指導」

〃

- (3) 講義Ⅲ (110分) 「読図とナビゲーション」(初級・中級編) 河合 芳尚 氏
 (4) 講義Ⅳ (60分) 「ルートプランニングの指導」 //

2日目

- (6) 実技研修Ⅰ (60分) 「コンパスの使い方」 河合 芳尚 氏
 (7) 実技研修Ⅱ (360分) 「ナビゲーションの実践」 //
 (8) 実技研修Ⅲ (60分) 「実技研修の振り返り」 //

3日目

- (9) 茨城の安全登山普及の取組み (30分) 中庭 稔 他
 (10) 研究討議 (130分) 「安全登山指導者を目指して」 北村 憲彦 氏

9. 講師

(1) 研修会講師

講義Ⅰ、Ⅱ、研究討議

北村 憲彦 氏 名古屋工業大学教授
 国立登山研修所専門調査委員長
 愛知県山岳連盟理事長

講義Ⅲ、Ⅳ、実技研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ

河合 芳尚 氏 豊川山岳会
 国立登山研修所講師、山岳コーチ1
 ナビゲーションインストラクター
 (日本オリエンテーリング協会公認)

講義Ⅴ

和田 幾久朗 氏 ナムチェバザール代表
 茨城県北ロングトレイルプロジェクト代表

(2) 実技講師

茨城県山岳連盟

中庭 稔	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ2	
四倉 保彦	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ2	
宮下 直人	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ2	
筒井 宏幸	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ2	
山崎 正	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ2	
上田 正之	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ1	
山戸 剛	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ1	
津田 裕一	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ1	
藤田 恒夫	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ1	医師
堀 香奈	(公財) 日本スポーツ協会公認	山岳コーチ1	看護師

10. 参加対象者

(1) 参加対象者

ア、次の①～⑦に該当する健康な者

- ①地域、職域等における登山クラブ(グループ)のリーダー・指導者
- ②都道府県山岳連盟(協会)の関係者、都道府県・市区町村の関係者(登山担当者、スポーツ推進委員等)
- ③高等学校・高等専門学校の登山部等で指導をしている教職員等
- ④旅行会社等が主催するツアー登山の関係者(企画担当者、引率者等)
- ⑤登山用具店の担当者、登山教室等の企画や指導に携わる者
- ⑥トレイルランなど、登山技術・知識が必要なアウトドアスポーツの愛好者
- ⑦その他、中高年を含む一般登山者の指導に携わる者

イ、定員 25名

(2) 参加対象者申込み及び問合せ先

ア、上記の①～⑦の該当者で参加を希望する者は、締切日までに参加申込書(様式1)に、参加者個人票(様式2)を添えて(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会に申込みこと。

イ、定員を超える場合は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会と茨城県山岳連盟が協議のうえ、参加者を決定します。

ウ、締切り日以降に「参加承認」をメールで通知致します。参加費の振込は、「参加承認」受理後をお願い致します。

エ、問い合わせ・申込み先及び締切日

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2

ジャパンスポーツオリンピックスクエア 807号室

(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会

TEL 03-5843-1631 FAX 03-5843-1635 Eメール info@jma-sangaku.or.jp

締切日：令和4年 9月 22日(木)

11. 参加費等

(1) 参加費 13,000円(宿泊費・食費・傷害保険料・資料代他、尚情報交換会に係る経費は現地受付時に現金にて集金します)

(2) 振込期限 参加承認通知後、2週間以内をお願い致します。

(3) 振込先 みずほ銀行 渋谷支店(210)

口座番号 普通預金 1323253

口座名 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

(4) 自己都合により参加できなくなった場合の参加費の返金(キャンセル日及び期間)

振込手数料、キャンセル料を除いた金額を返金致します。なお、キャンセル料は時期により下記の通りとなりますので、ご了承ください。

10月11日～10月13日：30% 1週間前：50% 3日前：70% 前日・当日：100%

1 2. 登山時の服装及び装備等

(1) 服装

速乾性のある長袖シャツ・長ズボン、速乾性の下着、靴下、防寒着、帽子、手袋等、秋の低山歩き（標高約 450m、気温 15 度±5 度程度）に相応しい服装。

(2) 装備

登山靴、スパッツ、防寒着、上下セパレートタイプの雨具、帽子、手袋、靴下、ザック、水筒、プレートコンパス、マップケース（ジップロック可）、ストック、三角巾、テーピングテープ（38mm～50mm）、ヘッドランプ、ナイフ、筆記用具（3色ボールペン、黄色以外のマーカーペン等）、健康保険証、常備薬、その他通常の山行で持参する装備。

(3) 生活用品

上履き、洗面用品、入浴用品、タオル、歯ブラシ等

(4) 感染予防

マスク、体温計、アルコールジェルなどの消毒液、ゴミ袋（ジップロック等）
※非接触型体温計、アルコールについては、共用の物を主催者でも準備します。

1 3. 修了証の授与

この研修会を修了した者には、修了証を授与します。

1 4. その他

(1) 地震・風水害・事件・事故・疫病等により開催に支障があると判断した場合、中止またはスケジュールを変更する場合があります。その際、参加料の全てを返金できない場合がありますので、予めご了承下さい。

(2) 本研修会は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導員資格更新時の「更新研修」の対象です。

(3) 食事について：昼食は済ませてから参加下さい。3日目昼食の用意はありません。

21日夕食～23日朝食の計5食を準備致します。参加費に含みます。

(4) 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、事前に中止とさせていただく場合があります。その場合は、振込後であった場合でも、全額返金いたします。

(5) 2日目夜の情報交換会について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する場合があります。

(6) 前泊・後泊について：宿泊場所の太子町営研修センターで20日の前泊、23日の後泊に対応します。希望する方は参加決定後、各自で研修センターへ直接連絡して下さい。 宿泊代は、1泊2食付き5,150円。但し、少人数の場合、食事を提供できない場合がありますので、近隣のコンビニ等で対応下さい。

(7) 会場までの交通手段は別紙2を参照下さい。

①JR利用：最寄駅は水郡線(水戸～郡山)の「常陸太子駅」下車徒歩20分(約1.4km)

※送迎はありません。

②自家用車利用：

- ・福島方面から南下：東北道矢吹 IC～あぶくま高原道路～矢吹中央 IC から一般道を南下し、県境を越えて大子町
- ・北関東道以南から北上：那珂 IC から一般道を北上して大子町

(8) 本研修会は別紙3のとおり、新型コロナウイルス感染防止対策に沿って開催いたします。皆様の、ご協力をお願い致します。